

Good Choice

グッドチョイス

まちの話題をお寄せください。

総務部広報統計係 ☎75-2116 / ㊚75-2110

ものづくりの楽しさを学んだ「ドラえもん」!!園児が大喜び

東部中生徒が納所保育園にプレゼント

東部中総合文化部の生徒5人が2月23日、納所保育園を訪れ、部活動で作った張り子人形「ドラえもん」を園児に贈りました。

張り子は、土台となる木を組んで、紙を幾重にも張って成形後、色付けした造形物。同校は、職場体験でお世話になっている地域に恩返しを!と、昨年からの町内の保育園に届けています。

技術科選択の3年生も加え12人が約1か月間をかけて作った「ドラえもん」は、身長約1.2m、頭周りは2m以上もある力作で、出迎えた34人の園児は、「かわいい」や「本物そっくり」と歓声を上げ、大はしゃぎ。声を揃えて「ありがとうございます」と感謝すると、お返しに手づくりペンダントをプレゼントし、「作ったお兄ちゃんたちはカッコイイ」と尊敬の眼差しを向けていました。

2年生の光岡祐希部長は、「二重、三重の紙張りが大変だったけど、ものづくりの楽しさを学びました。喜んでくれて嬉しく、大切に扱ってほしい」と話し、園児たちとふれあっていました。



▲張り子人形を囲み、「どうやって丸くしたの」など質問する園児



◀卒業証書を受け取る西溪中の卒業生

卒業おめでとう!! 夢に向かってチャレンジを!!

市内小中学校で卒業式

市内の中学校で3月12日、小学校で18日、卒業式が行われ、中学3年生218人と小学6年生230人に卒業証書が授与されました。

30人が卒業を迎えた西溪中では、村山良秀校長が一人ひとりに卒業証書を手渡し「自分のやるべきことをやり抜く強い意志、自主性をさらに伸ばし、誰とでも仲良く。そして、自分の可能性を信じ、夢に向かって挑戦を!プラス志向を心掛け、前向きな人生を歩んでください」と、自主・協調・チャレンジの3つのはなむけの言葉を贈り、いっそうの成長を願いました。

生徒会主催の卒業を祝う会では、在校生が先輩と過ごした日々への感謝を言葉や花束に込め、スライドのアルバムで思い出を振り返りました。卒業生を代表して尾形圭祐君が「自分の言動に責任を持ち、恕の心を持つ誇りある人間となるために自分を鍛えたい」と誓い、レミオロメンの『3月9日』を合唱。この歌に旅立ちの日の心を重ね、たくさんのエールを受けた卒業生は、希望に満ちて、学び舎を後にしていました。

行政事務全般から暴力団を排除する合意書を締結

3/18



小城警察署と多久市は、市が行う契約や許認可、補助金交付などの行政事務全般から暴力団等の排除を徹底し、公平・公正な市政運営をするために連携する合意書の締結調印を行いました。合意書に署名・捺印した森勝司署長は「これまで以上に力強く暴力団に対応していきたい」、横尾市長は「安心できる市民生活を確保するのは行政の大きな使命の一つ。排除に向けて一歩進めたことは、大変尊く、安全・安心を確たるものにしたい」とあいさつし、固く握手しました。

新講座も楽しみ!! ゆい工房の終了式 & 交流パーティー

3/6



たく市民大学ゆい工房の終了式&交流パーティーが中央公民館で行われました。今年度は、22講座に約200人が受講。川内丸信吾座長は「1人でも多くの方に学びの機会があり、人生を充実させてほしい」とあいさつし、参加者に終了証を手渡しました。次年度追加される8講座や新企画も紹介され、参加者は「自分で作れる喜びや発見があり、一歩踏み出してよかった。新講座も楽しみ」と話し、ケーキや紅茶で交流を深めていました。